



京都文教大学 臨床物語学 研究センター主催 公開講演会



講師

中村獅童

歌舞伎役者／京都文教大学客員教授

祖父は昭和の名女形と謳われた三世中村時蔵。

父はその三男・三喜雄。

叔父に映画俳優・初代萬屋錦之介、中村嘉律雄。

従兄は、中村歌六、中村時蔵、中村又五郎、中村錦之助。

8歳で歌舞伎座にて初舞台を踏み、二代目中村獅童襲名。

歌 舞 伎 と

日本人の心

会場

京都文教大学

ぐせいかん

弘誓館 G1101教室

★入場無料・申込み不要★

日時

平成31年

2月27日(水)

13時～14時30分

(開場は12時30分より)

★近鉄線「向島駅」よりスクールバスを運行しています。

(専用バス停は駅東側出口を北上)

★お車でのご来場はご遠慮ください。

司会・対談

秋田巖

京都文教大学臨床物語学 研究センター 所長
京都文教大学臨床心理学部 教授

古典芸能を中心に、様々な分野の第一人者の方との対談を通じて「論」や「物語」だけでなく、演者の視点からも「日本の精神性」の本質に迫る努力を続けている。主著『さまよえる狂気』(創元社)、『人はなぜ傷つくのか』(講談社)、『写楽の深層』(NHK出版)等、編著『日本の心理療法』思想篇『日本の心理療法』自我篇(新曜社)。

お問い合わせ

京都文教大学臨床物語学 研究センター

電話 0774・25・2821

メール: monogatari@stu.kbu.ac.jp